



余市宇宙記念館からのお知らせ



1月のおもしろ宇宙教室		現在受付中
名称	日時・内容	定員
ドローン教室	7日④ トイドローンを使って、ドローンの仕組みや利用方法などを学ぶ 《午後1時～(60分)》	7人
宇宙開発教室⑩ (全11回)	28日④ 余市町出身の宇宙飛行士・毛利衛さんの生い立ちや功績について学ぶ 《午後2時～(60分)》	7人

2月のおもしろ宇宙教室		各教室の開催日1か月前から受付開始
名称	日時・内容	定員
宇宙開発教室⑩ (全11回)	4日④ 有人月面着陸を目指す「アルテミス計画」について学ぶ 《午後2時～(60分)》	7人
ドローン教室	18日④ トイドローンを使って、ドローンの仕組みや利用方法などを学ぶ 《午後1時～(60分)》	7人

※小学生以上が対象です。おもしろ宇宙教室の参加には入館料はかかりません。
 ※申込みは各教室の1か月前から電話で受付します。(1月の教室は受付中です。) 休館日:1日～5日、10日、16日、23日、30日
 ※教室の参加には、氏名、住所、連絡先電話番号、年齢のご記入が必要です。

●冬期間の宇宙記念館運営について

観覧について

宇宙記念館は4月14日(金)まで、展示施設の観覧は休止しています。なお、冬期間は教室や講座など各種事業を開催します。詳しくはその都度ご案内いたします。

施設の利用について

冬期間は宇宙記念館を有効に活用していただくため、多目的シアターや会議室などの各施設を利用できます(有料)。各種会議等にご利用ください。
 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、利用を制限する場合がございます。詳しくは、お問合せください。

※詳細は ☎21-2200 問合せいただくか
 余市宇宙記念館ホームページ
 (<https://www.spacedome.jp>) をご覧ください



◀ホームページ
 をご覧いただけます。

余市宇宙記念館では
 「サポートボランティア」
 を募集しております。

余市の人々。 第19回 【江部拓弥】

戦略推進マネージャーの連載を広報誌で掲載しています!

タイトル [Jijiya・Babaya]

余市の人である辻さんに、僕は訊ねます。辻さん自身はどうなんですか、と。

「どうなんでしょう。札幌には憧れがありましたけど、それ以上に、余市に愛情があったかな。余市にはもっとよくなってほしい。おいしいものを食べるときにわざわざ外に行かなくても大丈夫と思える町になってほしいと思ってましたね」

だからジジヤババヤをつくったんですもんねと、答えがわかっている問いを僕は辻さんに投げかけます。「そういうことなんですよ。余市にこんなイタリアンレストランがあったらいいな。そう自分が思える店をつくって、余市のみなさんが、おじいちゃんやおばあちゃんも含めて、地元でおいしいものを食べようと

思ってもらえる場所をつくりたかったってことはあるでしょうね」

「ヘラガニって、余市ではおやつだったんですよ」
 目の前には、ジジヤババヤで一番人気のヘラガニのトマトクリームパスタが鎮座している。皿の中には、まるまる一杯のヘラガニがどーん。豪快。パスタが覆い尽くされているよ。

ヘラガニはいい出汁が出るという。美味なるはカニ味噌だと訊き、甲羅を外してかぶりつく。とろっとした食感に甘味と苦味が交錯する。聞きしに勝る美味だなあ。汚れた指を気にする間もなく、パスタを口に運ぶ。コクのあるトマトクリームソースとカニの風味が相まって、箸(フォーク)が進む進む。

※「余市の人々。」は、余市町戦略推進マネージャーの江部拓弥(えべたくや)さんが、余市町に関わりのある人物へのインタビューをもとに執筆し、「WEB本の雑誌。」(<https://www.webdoku.jp/column/ebe/>)に掲載されているものを、転載しております。※掲載日 2020. 11. 30